

オオサンショウウオを見かけたら

- ・ 津山市内にはオオサンショウウオが生息しています

岡山県北部では、昔からオオサンショウウオが生息していることが知られており、「ハンザキ」「ハンザケ」とも呼ばれています。

市内では加茂川を中心に、広戸川、宮川、吉井川、皿川など、多くの河川で目撃例があります。岩陰など暗くて狭いところが大好きです。夏季の繁殖期や、川の増水で普段はいない用水路に迷い込むことがあります。

- 特別天然記念物です。国の許可なしに捕獲、移動、飼育等は禁じられています。

また、傷つける行為も禁止されています。

- 絶対にさわらないでください
オオサンショウウオは急に動いて噛みつきます。

- 夜行性のため、日中はあまり動きません。

- オオサンショウウオは住みよいところへ移動します。水中や水辺にいるときは問題ないため、静かに見守ってください。



もし、こんな個体を発見したら...

- ・怪我をしている
- ・狭い水路や柵に挟まっていたり、川に戻れなくなっている。
- ・死んでいるようだ

さわらずに、津山弥生の里文化財センターへ連絡してください。

名前、連絡先、発見場所、発見時刻、オオサンショウウオの状況を教えてください。その後、文化財センター職員が現地確認の上、必要に応じて保護し、川に放流します。オオサンショウウオは保護色のため、電話だけでは見つけれないことがあることから、見つけるために協力をお願いすることがあります。

連絡先：津山弥生の里文化財センター (0868) 24-8413
土日祝日はお休みです。